

田上本町
田上本町第2
朝霧台
田上町
田上1丁目
田上2丁目

田上新町
田上公町
田上さくら並木
田上の里

太陽が丘・ひまわり
・あおぞら
・そよかぜ
・ゆうひみ

たがみ

上若松町
若松町
若松町兼六台
若松町東
若松町第3
若松町1丁目
若松町2丁目

若松町

旭町

三

下中島
旭日会

の里

5
町

角間新町

第98号

平成27年3月31日

編集・發刊 田上公民館広報視聴賞部

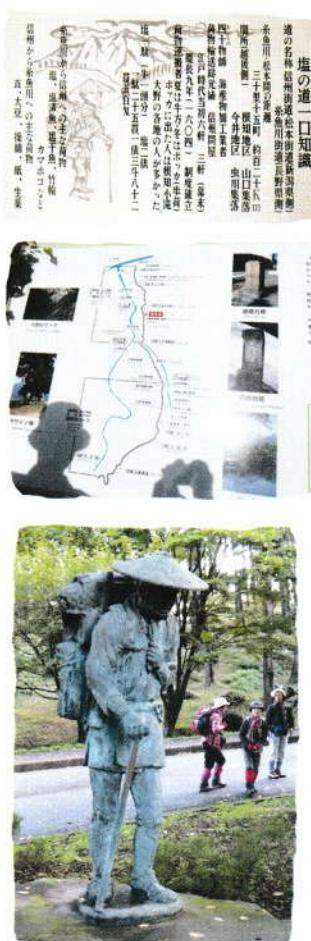
<http://tagamihome.blog61.fc2.com/>

道は少し濡れていましたが、「ウトウ」（ウトウとは急斜面をV字型に切り開いて、道の傾斜を緩やかにした湿地）を過ぎたところで、道の「茶屋跡」があり雑木林の中に昔の交易路の跡を見ることが出来ました。

そして、姫川に出てホッサマグナパークに到着しました。そこで、日本最古の杭状溶岩（放射状に広がった巨大な岩）を見学し、最終地点では、わずかの間でしたが日本百名山の1つである雨飾山を見ることが出来てよかったです。

皆さんの協力により、怪我もなく無事金沢に戻ることが出来ました。

今回が2年前から企画してきた「塩の道歩く」の最終回となり 10月1日(土) 参加者27名は、曇り空でしたが「塩の道」に期待をはらませながら元気に出発しました。北陸道を順調に走り抜け糸魚川インターを降り、今回、出発地点で歩荷(ほっか)像のある美山公園に到着。全員元気よく自然豊かな林道を歩き始めました。



塩の道「千国(ちくに)街道」を歩く その3

いきいき社会部副部長 小竹博志





成人式

Grownup
Ceremony

平成26年度 城東地区公民館合同成人式

広報視聴覚部 三浦清宏



平成26年度城東地区公民館合同成人式が、田上公民館からは91名（男子38名、女子53名）が参加して1月10日（土）に行われました。

あいにくの雪模様でしたが、式典前の会場入り口では、艶やかな衣装に身をまとった新成人の同級生との再開を懐かしむ笑い声が響き渡り、記念写真を撮るなどにぎわっていました。

式典は、たくさんのご来賓の方々が臨席され、山野市長、谷本知事の祝辞、新成人の誓いなどで無事終了しました。

新成人の皆様には、将来の自分の姿を描き、それに向かつて謙虚に、そして時には大胆に自分作りをしてほしいものです。

その出発点が「成人の日」。夢と希望あふれる未来に向つて、新成人の皆さんのご活躍をお祈りしたいと思います。

今年も式典が大きな問題もなく無事に進行できたのは、多くの、公民館委員の皆様の協力が出て出来たものだと思います。

また場所を移しての茶話会（ユーロランドホテル「ロワ」）には、71名（男子28名、女子53名）の参加のもと、改めて同級生との再会を懐かしんだり、小学校の担任だった先生のサプライズ・ゲーム等あつという間の1時間でした。





田上新町 福田紗也

責任の持てる大人になり、今まで支えてくれた人たちに恩返しをするつもりで社会に貢献していきたいです。
茶話会ありがとうございました。



若谷町会 前田晴香

朝早く起き、着物を着て、堅苦しい話を聽かなきゃいけない成人式は行きたくないと思っていたが、実際に着物を着て式に出て見るといろんなことを感じ、考えが大きくかわりました。すごくきれいな振袖を着させてもらい、母の帯を結びメイクをしてもらったことがとてもうれしかったです。着物の帯が苦しいし、歩きにくいし、汚さないように気を使って大変だったけれど、私はまた機会があるのなら「着たい」と思いました。フワフワなドレスもいいけれど日本人だからやっぱり着物を着たいと思いました。こんな素敵な着物を着ることができたのは、両親のお陰です。

市長のお話にもあったように、両親には感謝しています。これからも心配をかけていくのかなと思いながら、少しずつ大人になって前に進んで行きたい気持ちでいますが、「大人」というのが何なのか、まだ分かっていないけどこれからたくさん笑って、泣いて苦しい事も経験していくうちに分かってくるのかなと思っています。



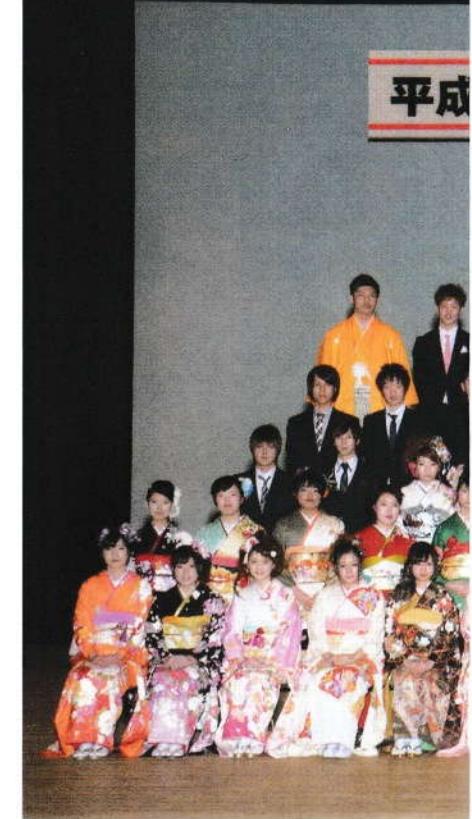
旭町町会 下 優太郎

このような盛大な成人式を催していただき、またお祝い激励の言葉など本当に有難うございました。懐かしい方々に会えて、楽しいひと時でした。

新成人として、社会の一員として自覚と責任を持って行動します。また成人として選挙権も得ることができたので、次回からの選挙ではしっかり投票しようと思います。

私は現在学生ですので、すでに就職されて社会人として貢献されている同級生や諸先輩方々に比べると、まだまだ未熟ですが大学生として大学で医学を学び、今後社会人として世の中に少しでも貢献できるよう努力します。

20年間育て支えてくれた両親、祖父母、地域の方々に感謝します。



ふれあい

文化祭

第36回 田上公民館ふれあい文化祭 「レリゴー！田上の温故知新」

広報視聴覚委員 水口 賢治



10月26日、絶好の秋空のもと、「レリゴー！田上の温故知新」をテーマに第36回田上公民館ふれあい文化祭が開催されました。

オープニングは田上本町子ども太鼓俱楽部による伝承の「子ども太鼓」の勇ましい演技で今年の文化祭の幕が明けました。

日頃の練習成果がいかんなく發揮された素晴らしいパフォーマンスで大きな拍手が送られていました。

例年、人気のあるテント市ではスタート時間の9時30分の直後から、湯涌のとれたて野菜や田上公民館名物の焼きそばや学童父母会の綿菓子・フランクフルトを買い求める人の長い列ができ、当日の午後の早い時間に完売する人氣ぶりでした。また、餅つき体験では、金沢大学で学ぶ海外の留学生達がぎこちない格好ながらも、初めての餅つき体験をし、日本の文化を堪能していました。

また2Fの講堂におきましては田上小学校5年生の「謡曲 羽衣」の歌唱を皮切

りに、金沢大学のアカペラライブ、田上民謡教室の方々の「田上はんた・若松じょんから」

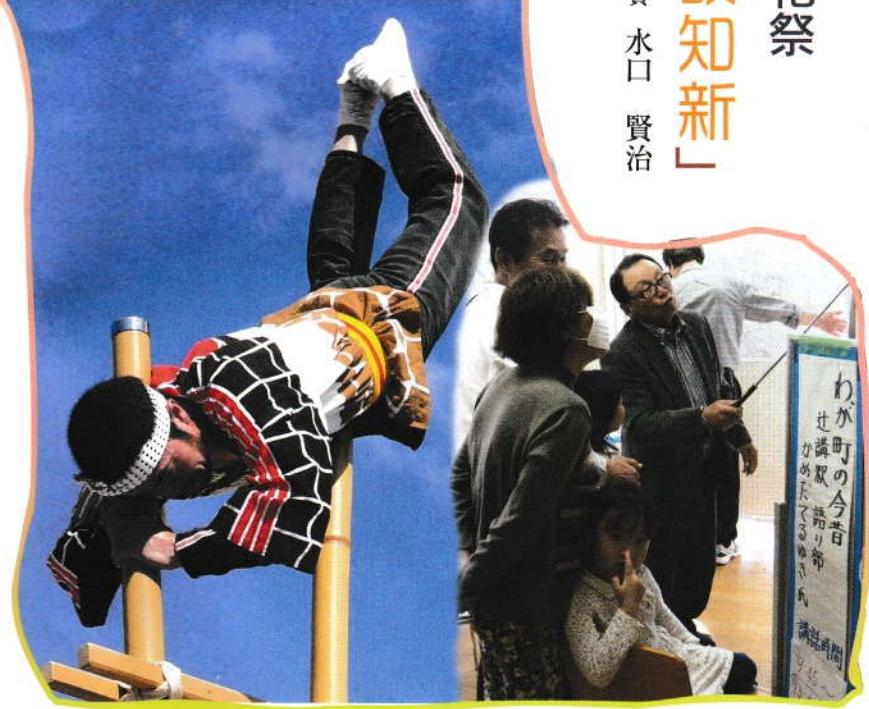
送られました。今年のテーマの「温故知新」に触れる貴重な機会になりました。

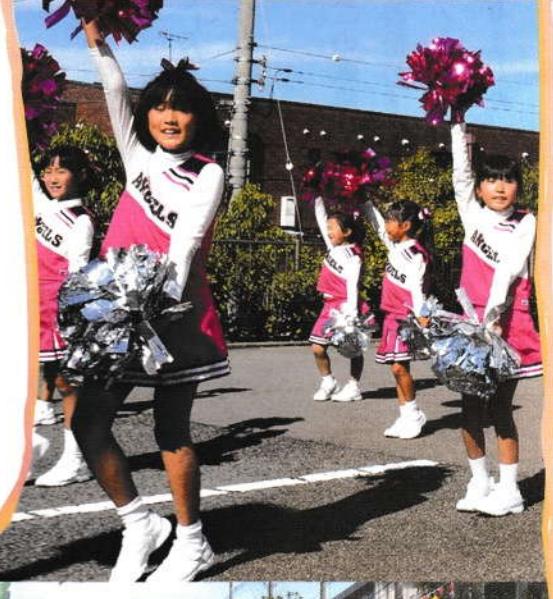
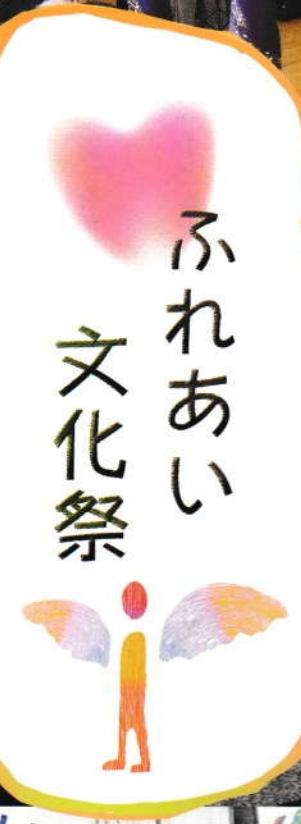
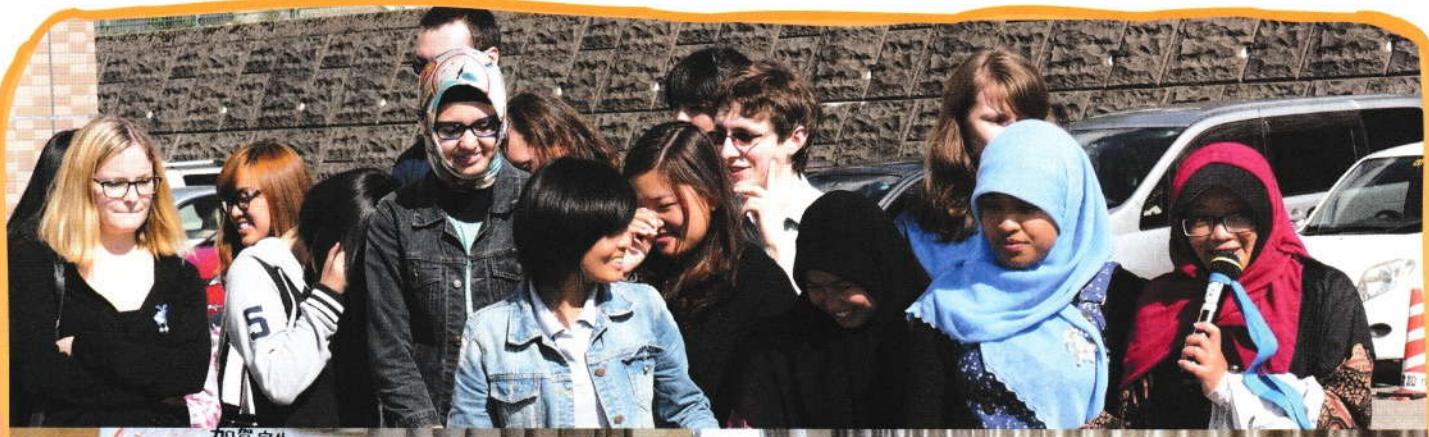


今年の文化祭の新しい試みとして文化祭のポスターにも掲載された紙芝居が午前と午後2回にわたり行われました。地元の民話「太比とちょうどばち」を題材に館長自らが紙芝居の演じ手となり、大勢の観客の前で身振り手振り交えながら熱く語りかけました。

テレビなどの一方通行のメディアでは体験できない経験を特に観客の子どもたちはしたことと思えます。

今年度の文化祭も地域の皆様の協力の下、無事成功に終わりました。地域の文化や交流を深める意味でも来年度も引き続きご協力賜りますようよろしくお願ひ致します。





市民バドミントン大会優勝

1位グループ：優勝
3位グループ：3位

田上バドミントンクラブ 代表 泉 成子



11月23日(日)第34回市民バドミントン大会が金沢市民総合体育馆で開催され、田上公民館が2年ぶり3回目の優勝をはたしました。

参加チームも年々増え、今回は44チーム220名の出場で熱戦が繰り広げられました。

田上公民館はA・Bの2チームが出場し、Bチームが1位グループでの決勝戦で千坂チームを破り優勝。またAチームは3位グループで3位に入賞と両チームとも善戦し好成績でした。

選手の皆様には大変お疲れ様でした。当クラブは昭和56年に若松に在住の高松さまが立ち上げられ、発足から今年で34年続いております。偶然にも34回大会で優勝することができ感無量です。

当クラブは毎週火曜日、金曜日に田上

小学校体育館で午後7時より練習しておりますので、校下の皆様で興味のある方の参加をお待ちしております。

おめでとうございます。

永年勤続	15年	石田 明美さん
永年勤続	15年	板谷 瞳卓さん
永年勤続	15年	野口 明子さん
永年勤続	15年	松本 直樹さん
永年勤続	15年	水本 朋宏さん
永年勤続	10年	上田 雄一さん
永年勤続	10年	山口 重喜さん

97号館報

第8回地区公民館「館報」発表会

奨励賞受賞



あ と が き

平成26年は、広島の豪雨、御嶽山の噴火などで多くの犠牲者がいるなど各地で災害が発生した年でしたが、今年は平穏な年であってくれることを願っています。今回も、新しくなった広報視聴覚委員や、多くの皆様の協力により館報第98号を発刊することができました。これからも地域の皆様に愛される官報の編集に努めてまいります。(三浦清宏)

発行日/平成27年3月31日
発行人/広報視聴覚部

部長
副部長
委員

三浦 清宏
田中 常宏
名田 賢治
越水 美由紀
井口 美佳
太田 一也
中田 昭二
駒森 一也
福本 哲郎
四島 彦坂

特別編集員

ご意見・ご感想・ご希望を
お聞かせください。
下記FAXまでお寄せください。

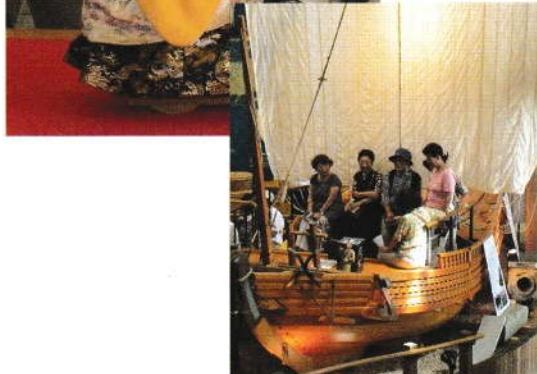
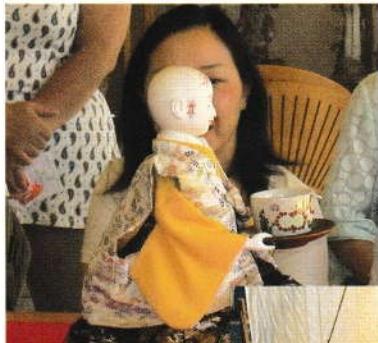
Kanazawa Tagami Community Center
〒920-1151 金沢市田上町14街区4



TEL
076-261-1331
FAX
076-261-1516

<http://tagamihome.blog61.fc2.com/>

女性部部長 野口明子



9月7日(日)、市内の旧家や記念館を巡る女性研修が行われ、23名の皆さんに参加されました。先ずは本多町旧中村邸並びに茶室耕雲庵を視察したあと、大野からくり記念館、発酵食美人食堂「百年蔵」での昼食をはさんで午後からは、銭屋五兵衛記念館、銭五の館を訪ねました。

中村邸は昭和初期の住宅を移築改装し、現在お茶会や展示会などに利用され、当時の風情を感じるたたずまいです。からくり記念館では、茶運び人形について館長自らの解説と実演があり、参加者は感心しきり。大野弁吉という素晴らしい科学者の残した功績は現在の礎となっています。ところで、みなさんは、銭屋五兵衛をご存じですか?北前船で海運業を営み、加賀藩にも貢献し、大野弁吉とも親しかった五兵衛は河北潟干拓事業における事件に巻き込まれ悲運の最期を遂げました。五兵衛の波乱万丈の人生が胸に迫り、現在の河北潟を見せてあげたいと思いました。

お昼にいただいた「ねかせ玄米」や麹を利用した料理で皆さん少し綺麗?になつて元気よく帰つてきました。

参加者の皆様、各施設職員の皆様お世話になり無事研修を終えることが出来ました。